

松波病院が熊本派遣 DMAT拠点で

八代市拠点で
DMAT指揮



被災地へ向かう八十川雄図医師
(左から2人目)と平澤孝幸さん
(同3人目)＝笠松町田代、松波
総合病院

熊本県で最大震度7を観測した地震を受け、笠松町田代の松波総合病院は12日、災害派遣医療チーム(DMAT)の指揮を執るDMATコーディネーションチームを派遣した。

アセスター長の八十川雄図医師と臨床工学技士の平澤孝幸さん。13～17日に同県八代市のDMAT調整本部に入り、DMAT隊員を主導して医療機関や行政との連携を担う。

病院で出発式があり、八十川医師は「コーディネーションチームは初めての役割だが、しっかり活動方針を立てニーズに合わせた支援をしたい」と話した。

(安井真由子)